

社会人から学ぼう

田辺工業高 経営者ら講師に

「JCティーチャー」

田辺市あけぼのの田辺工業高校1年生は20日、社会人から仕事に就いた経緯や大切にしていることなどを聞いた。

講師は田辺・西牟婁の中学校や高校に向いている白浜・田辺青年会議所の会員「JCティーチャー」。事業経営者や会社員ら8人が訪れ、クラスに分かれて話した。

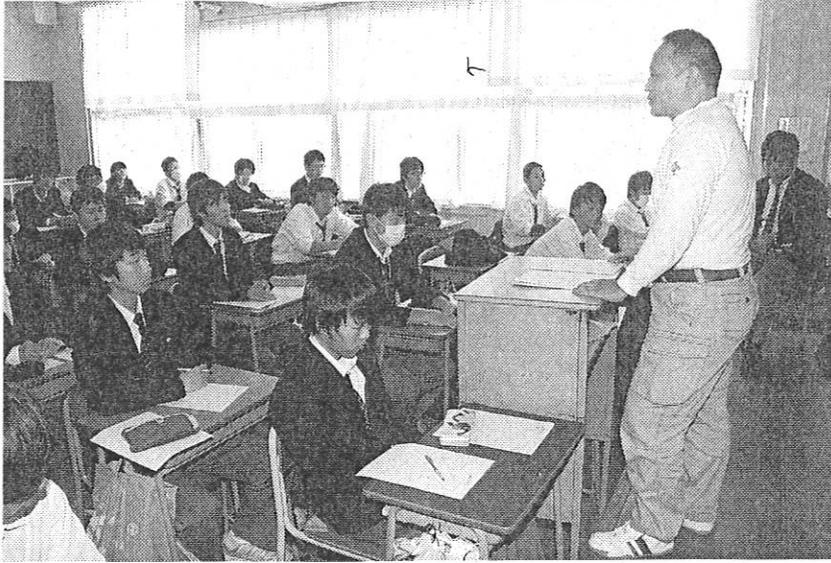
機械科1年B組では日乃出塗装工業(田辺市上屋敷1丁目)代表の林真吾さん(39)が今の職に就いた経緯などを

紹介。「聞いて教えてもらって人に育ててもらった。分からないことは聞いて、学ぶ意識が大事」などと伝えた。仲間づくりや資格の取得も呼び掛けた。

続いて田辺ダイハツ販売(田辺市東山1丁目)代表取締役専務の中田隆昌さん(40)が、社会人になる時に大切な

考え方について助言。「他責の排除」「主体的」を挙げ「これらができるようになれば、どんな企業でも活躍できる。社会人になるのは不安なこともあると思うけれど、しっかり頑張ってください」とエールを送った。

1年生の坂田出雲君(15)は「他責をやめて主体的に行動できるようにしたい。来年には後輩もできる。いい関係を保っていききたい」と話した。



社会人から仕事について学ぶ生徒 (田辺市あけぼので)